

補習校5年研究会

2018／11／10:ダラス補習校

ダラス補習校 小5 提案授業について

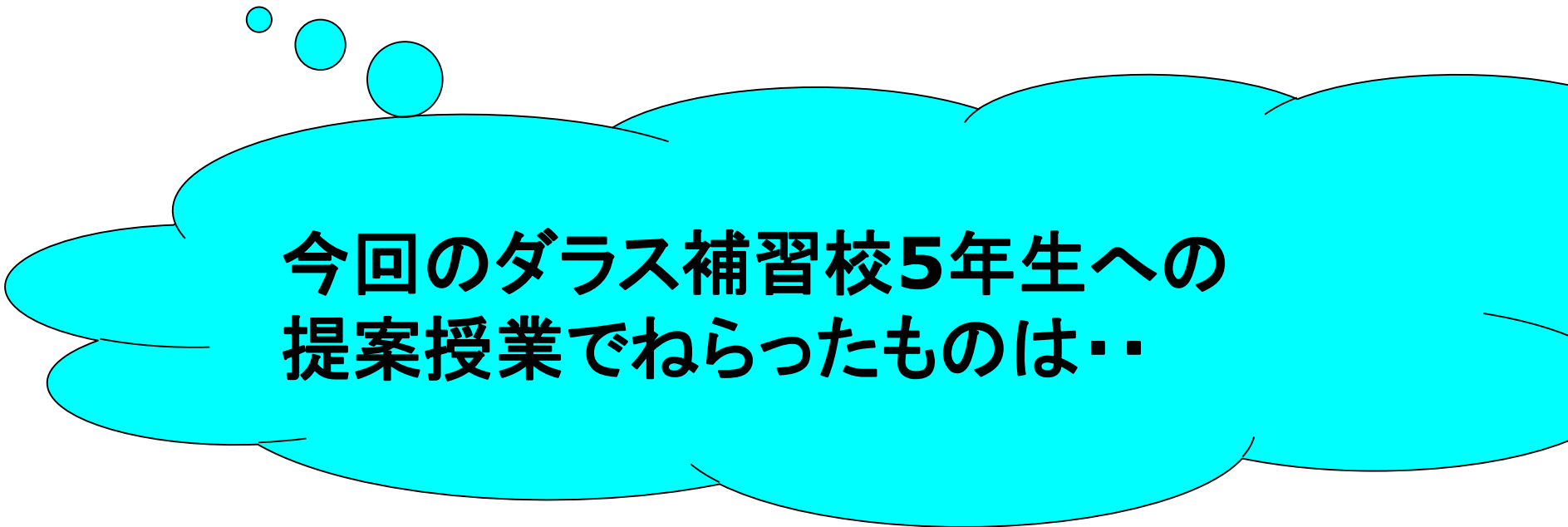
～ 目標を達成するための手立て・支援と、
「グローバル人材の育成」 ～

山梨県 甲府市立大国(おおくに)小学校

(日本語指導センター校)

教諭 今澤 悌(やすし)

y-now@mx5.nns.ne.jp



**今回のダラス補習校5年生への
提案授業でねらったものは・・・**

AG-5プロジェクトのねらい

「在外教育施設における高度グローバル人材の育成」

◎国際的視野で考えられる力

◎日本語力の向上

単元の目標③

意見文を書いたり友だちの意見を聞いたりして、日本のこれからの自動車産業について考えることができる。

単元の目標①

自分の意見を伝える、説得力のある文章を書くときの文章構成や工夫について考えることができる。

今回のダラス補習校 5年生の授業では…

単元の目標②

意見文を書くときの文章構成や表現を使って、自分の考えが伝わるように書くことができる。

◎日本語力の向上

単元の目標①

自分の意見を伝える、説得力のある文章を書くときの文章構成や工夫について考えることができる。

単元の目標②

意見文を書くときの文章構成や表現を使って、自分の考えが伝わるように書くことができる。

を達成するために・・・

「天気を予想する」

→ 『バラバラ事件』

- ・ 文章構成

(その他:内容理解、読解力の育成等)

→ 『問い・答え』ワークシート

- ・ 論の進め方

→ グラフを用いる時の表現

◎日本語力の向上

単元の目標①

単元の目標②

を達成するために・・・

「グラフや表を用いて書こう」

→ モデル文から

- ・ 文章構成と、そこに何を書くか
- ・ 各所で用いられる表現

→ 『資料読み取りワークシート』から

- ・ グラフから読み取ったことを表現する

→ 『意見文ワークシート』から

- ・ 文書構成(1枚で俯瞰する。＝視覚的につかむ)
- ・ 「どこに」「何を」「どのような」表現で書くか

◎国際的視野で考えられる力

単元の目標③

意見文を書いたり友だちの意見を聞いたりして、日本のこれからの自動車産業について考えることができる。を達成するために...

→ 社会科との合科的な指導

→ 時事問題からのテーマ設定

→ テーマの工夫

アメリカの補習校ならではのテーマ
自動車、貿易摩擦、
日本車人気

→ 「日本の総理大臣になって考える」という設定

・時事問題＝「他人ごと」でなく、関心を向けていく

→ 「ペアワーク」「クラス」で意見交換をする。

・考えを深める(・・対話的で、深い学び)

グラフを用いて意見文を書く 社会科と合科的に学ぶ

グラフを
読む

グラフを読む力
＝読解力

グラフを理解し、
解釈し、
そして考え、意
見交換をする。

思考力・
判断力・
表現力

自分の意見
を支える(説
得力のある
論にする)た
めに、引用
する。

表現力

日本語力の向上

「 高度グローバル人材の育成 」

アメリカの補習校の授業で 「トランプ発言」を考える

時事問題
のピックアップ

アメリカに住んで
いる子どもたちが
考える。

「日本の総理大臣」
として、自分の問
題・課題として考え
る。

国際的な視野を
持つ

国際問題・課題
を、肌で感じる
事ができる

補習校の子ども
ならではの視点、
感じ方、考え方で

補習校だからこそ育成できる力、能力、「人材」!

「高度グローバル人材の育成」!!!